



■地域コミュニティの活動を紹介します
 筑紫野市では、共助社会づくりに向けて、地域コミュニティによるまちづくりを推進しています。
 今回は、御笠まちづくり協議会が開催する「脳の健康教室」について紹介します。



6月から11月にかけて御笠コミュニティセンターで「脳の健康教室」を開催しています。
 65歳以上の地域の皆さんが集まって、毎週火曜日の10時から1時間程度、教材を使って学習を行っています。
 教室では、受講者やサポーターの会話が弾む中、簡単な計算や読み書きの学習を楽しんでいます。

御笠

「^{のう}脳の^{けんこう}健康^{きょうしつ}教室」で^{たの}楽しく^{まな}学ぶ

参加者に聞きました!

▽勉強と言われて最初は「問題難しいかな? 私にはまだ早くないかな?」と考えましたが、家族に勧められて始めました。今は毎週楽しく勉強しながら…その後のコーヒータイムが楽しみです。

▽サポーターとして参加していますが、毎週私たちの方が逆に元気をもらっています。時々「漬物のつけ方」など教えてもらっています。



健康福祉部会長
伊藤 ひろみさん

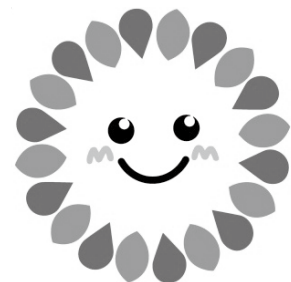
脳の健康教室も3年目になりました。皆さん「楽しい」と喜んで参加しています。男性も2人参加しており、最初から休まずに参加している人は「楽しいから参加している」と言い、終わった後のおしゃべりが弾んでいます。
 サポーターの皆さんもとても協力的です。認知症予防のために、ずっと続けられたらと思っています。



○御笠まちづくり協議会のまちづくりの目標

- ▽スローガン
 「住みやすい 住みつづけたい 明るい御笠のまちづくり」
- ▽めざす姿
1. 次世代を担う子どもがすくすく育つまち
 2. 子どもからお年寄りまで生き生き交流するまち
 3. 安全で安心してみんなが笑顔で暮らせるまち
 4. 自然・環境・文化遺産をみんなで守るまち

シンボルマークが決定しました!
 「葉」と「水滴」で20の自治会が一丸となるイメージを表しています。



御笠まちづくり協議会